

教育委員会との懇談会における質問事項及び回答

<幼稚園部会>

1. 運営方針について

・現在、枚方・高陵・蹠陀・田口山の 4 園が小規模保育事業と合わさった「枚方版こども園」となっておりますが、「枚方版こども園」が目的としている 1 歳から 5 歳までの切れ目のない教育、保育の提供という点において、3 歳から 5 歳児の教育時間の前後での預かり保育を実施し、開園時間の拡大となる事の 3 点を意味合いとなされていますが、現状給食の有無、就労基準、認定基準、PTA に属するかしないかなど、小規模保育と幼稚園では相違点があります。(下表参照)これから「枚方版こども園」はどのような運営方針をとっていくのか、今後認定こども園へと移行していくのか、またそれは認定型こども園 4 類型のどの型に属するものとなるのかをお聞かせ下さい。

	給食	就労基準	認定区分	PTA	休園日
小規模保育	あり	あり	3号	なし	日祝・年末年始
3~5歳児	なし	なし	1号 2号	あり	日祝、4/1~7 新学期準備期間・夏季閉園日 年末年始

**【子ども青少年政策課】**

「枚方版こども園」のについては、引き続き、在園児に対して切れ目のない教育・保育を提供できるように、環境整備などの必要な取り組みを進めます。

認定こども園への移行については、「枚方版こども園」として開設する施設を含む公立幼稚園や公立保育所については、今後の保育需要の動向を踏まえながら、「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン」の後期を見据え、認定こども園化の検討を進めていきます。

認定こども園に移行した場合の類型については、「幼保連携型」を基本に、移行する施設の状況等を踏まえて判断します。

・今年度で蹠陀西幼稚園が閉園と決定していますが、残りの 6 園の今後の方針をお聞かせ下さい。

### 【子ども青少年政策課】

蹉跎西幼稚園については、教育・保育の需要を見定めた上で、整理・集約を進めていく必要があることから園児数や施設の状況等を踏まえ、令和2年度末に閉園する予定です。その他の公立幼稚園については、「枚方版子ども園」の開設のほか、認定こども園化や民営化についても検討を行うとともに、保育需要が減少する「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン」後期においては閉園も含めた検討を進めていきます。

## 2. 入園について

小規模保育から3歳児クラスへの入園が保障されていて、兄弟枠が導入されていない事に関して、前年度の回答では「公立幼稚園の入園における兄弟枠の導入については検討していない」とありましたが、それは3年保育が始まり2年目となった現在も未だ検討されていないのでしょうか？検討されていないのであれば、何故なのでしょう？具体的に回答頂きたいと思えます。

### 【公立保育幼稚園課】

市立幼稚園については、1歳児から5歳児まで切れ目のない教育・保育を提供する「枚方版子ども園」として実施していることから、小規模保育施設から幼稚園への入園枠を確保しています。きょうだい別々の園になった場合の保護者負担については十分認識していますが、広く市民の皆さんに入園の機会を提供することも公立の幼稚園としての重要な役割であり、また各家庭には様々な事情があることもふまえ、きょうだい枠の導入については困難であると考えています。

## 3. 預かり保育について

現在新2号認定、第3子以降の無償化により、預かり保育の利用者が増加しています。定員を超えた場合利用出来ないという状況でもあります。今後益々預かり保育の利用者の増加した場合、定員の拡大についてはどのようにお考えでしょうか。

### 【公立保育幼稚園課】

定員の拡大については、施設の状況など様々な課題はありますが、保護者の方が利用できないという状況は課題であると認識していることから、利用調整や弾力的運用なども含め、検討していきます。

## 4. 環境面について

・園児の増加により、トイレ、手洗い場の数が足りていない状況です。またトイレ洋式化も充分でないように思われます。前年度の回答では「令和5年度までに整備を進める」とありましたが、現段階ではどのように進めておられるのでしょうか？具体的にお教えてください。

**【公立保育幼稚園課】**

現在、令和5年度までに幼稚園のトイレ整備を実施するため、洋式化を目的とした調査を進めていますが、園ごとにトイレ内のスペースやドアの設置状況等が異なることから、各々の状況を見極めつつ進めているところです。

- ・障害がある子どもに対しての施設面での対策はありますか？例えば、バギー移動がしやすいようにバリアフリー化を進める、トイレを広くするなど、今後整備予定はありますか。

**【公立保育幼稚園課】**

障害のある園児が、安全・快適に安心して施設を利用できるよう、段差解消のためのプレートを活用し段差を解消するなど、関係課とも協力しながらバリアフリー化に努めます。また、トイレ内のスペース拡大等については大規模な改修工事が必要となることから、それぞれの園の状況も踏まえ、検討していきます。

- ・3歳児に適した遊具の設置について順に設置頂いていますが、今後も継続的に整備して頂けるのでしょうか。

**【公立保育幼稚園課】**

全市立幼稚園において、3歳児にも適した遊具の設置については既に完了しています。今後は、文部科学省が示す「幼稚園施設整備指針」に基づき、引き続き、園児の安全・安心を守るため、遊具の整備等を行ってまいります。

- ・今後の感染症対策案、子どもたちが安全、安心して登園できる環境対策を具体的にお聞かせください。

**【公立保育幼稚園課】**

新型コロナウイルス感染症については、いまだ不明な点が多く、また幼稚園は就学前の低年齢の子どもが集団生活を行う場であり、「3つの密」への対策を取ることが困難な状況であることを踏まえ、園児における検温や手指消毒は勿論のこと、施設や用具の消毒、また保護者においても行事等に参加していただく際には制限を設けるなど、園児達の成長発達と安全のバランスを保ちながら、幼児教育を進めていきます。

- ・園行事としての園内清掃で、保護者によるエアコン清掃が健康面から考えると心配との声もあります。業者によるエアコン清掃をと望んでおりますが、見解をお聞かせ下さい。

**【公立保育幼稚園課】**

昨年度の状況では、園庭や保育室の清掃等について保護者の方にご協力をいただいている園が4園、エアコンの清掃も行っていただいている園が1園となっています。幼稚園の清掃については、原則、市が行うこととしていることから、今後の清掃については、各園において保護者の意見をしっかりと聞き取り、実施してまいります。

## 5. 各園より

- ・高陵幼稚園および香里幼稚園において、人数増加により、駐輪場の数、駐車場の整備がまだまだ不十分な状況です。今後の整備予定を教えてください。

### 【公立保育幼稚園課】

高陵幼稚園および香里幼稚園における駐輪場・駐車場の整備については、スペースの問題や各法令との関係性等もあることから、各施設の状況等を踏まえ、検討していきます。

- ・施設の老朽箇所の整備、園の近隣の環境の安全対策について整備予定を教えてください。また、香里幼稚園の裏山の定期的な安全管理は周期的にどのようになされていますか。具体的にお聞かせ下さい。

### 【公立保育幼稚園課】

幼稚園施設の保全・整備については、令和2年3月に新たに策定した「枚方市学校整備計画」に基づき、改修・更新を実施していきます。

また、香里幼稚園の裏山については、これまでから園からの危険箇所等の報告により、適宜、保全作業を行うとともに、除草作業や剪定作業については、年に1回、市や委託業者により実施しています。

## 6. 給食の導入について

- ・小規模保育を開始されている園では、すでに1~2歳児の給食導入はありますが、3年保育、預かり保育の拡充により、就労の保護者も増え、給食を希望する声もあります。週に数回給食日を設けるなどの検討を望む声も上がっています。アレルギー対策、安全性の確保が最大の課題との事ですが、現段階でどこまで検証が進み、検討して頂けているのかお聞かせください。

### 【公立保育幼稚園課】

市立幼稚園における保護者からは、お弁当を望む声と合わせて、給食を望む声があることは認識しています。給食の導入については、アレルギー対策をはじめ安全性の確保が必要不可欠であることから、他市事例等も参考にしながら、引き続き、調査・研究してまいります。

## <小学校部会>

### 1. ICTについて

- ・タブレットの導入について、高学年からiPadの配布が決定していると聞いています。今後他の学年を含めた導入スケジュールはどのような感じで進めるのでしょうか？

またiPadをどのように教育に活用していくのか教えてください。

### 【教育指導課】

9月までに小中学校の教員及び中学校3年生にタブレット端末の配備をしており、10月に小学校6年生、11月に中学校2年生、12月に中学校1年生と順次配備し、年度内には全児童・生徒への配備が完了する予定です。iPadの活用については、授業において、自分の考えをまとめ、発表につなげ、他者と共有ができる機能を活かし児童生徒のより深い学びにつなげるツールとして活用し、放課後や家庭学習のほか、学校の臨時休業等で登校できない場合にも、オンラインを活用した授業配信等を実施するなど最大限活用できるよう取組を推進していきます。

- ・タブレットを導入した場合の、教員に対しての教育（オンライン授業予行演習、ICT機器を使用した授業作り等）の方針を教えてください。

### 【教育研修課】

教育委員会では、GIGAスクール構想を見据え、小中学校各校から1名ずつ選出された先生方と教育委員会指導主事等からなる情報教育推進ワーキングチームを6月に立ち上げ、小中学校、情報教育推進ワーキングチーム、教育委員会が一体となって、情報教育を推進しています。その取組の1つとして、ワーキングチームの中で特に情報機器の操作に長けたメンバーをコアメンバーと位置づけ、オンライン会議等を通してタブレット端末の効果的な活用について授業づくりや業務改善の視点から実践研究を積んでいます。また、コアメンバーの実践を他のメンバーと共有すべくGoogleのクラスルームを開室し、日常的にメンバー同士が情報交流、意見交流ができるようにしています。

また、ICT機器の操作に不慣れな教員も含め、全教員がタブレット端末を活用することができるよう動画教材「情報教育推進に向けた教職員校内研修『みんなで高めよう！ICT 20steps』」を教育研修課より配信し、タブレット端末の基本操作から授業内・家庭学習での活用を教員がイメージできるように取り組んでいます。

- ・タブレットの活用について、授業のみの利用だけでなく、学校から配布されるプリントの閲覧や、欠席時の連絡手段や、ミルメールの代替等への活用は検討されたりしているのでしょうか？

### 【教育指導課】

タブレット端末が1人1台配備される環境が整うことにより、行事などのスケジュール確認や保護者への案内などのプリントをデジタル化し配信することで、ペーパーレス化を図るだけでなく、家庭でのコミュニケーションツールの一助となるよう、欠席時の連絡手段や、ミルメールの代替を含めタブレット端末を活用できるよう検討しています。

## 2. 新型コロナウイルス対策について

- ・コロナ対策の物資の支給はできないのでしょうか？非接触型の体温計、マスク、消毒液等学校が再開されてから十分な量が各学校に配布されていたとは思えません。また一部の学校ではPTAに対して物資の寄付のお願いが来ていたと聞いています。子どもたちをコロナから守るため、対策物資の供給体制や供給物資の量など決まっている事があれば教えてください。

### 【学校安全課】

コロナ対策用物品としては、消毒液、非接触型体温計、換気用の扇風機、学校机用飛沫防止ガードなどを配布しました。消毒液については今後も学校へ納入されるように手続きを行う予定としています。その他、学校の実情に合わせた対応ができるように、学校へコロナ対策用の経費として、市の予算や国の補助金から、小中学校で総額4,278万円を学校規模に応じた額で予算配



当しており、各学校でコロナ対策用の物品を購入できる体制を整えており、各学校では、追加配当した予算を活用して適切に購入しています。

- ・コロナが発生した際の対応について、感染した児童へのプライバシーの保護や学校の閉鎖等、現時点で検討されている事があれば教えてください。

**【教育支援推進室（学事保健担当）】**

各公立小中学校において、児童生徒等が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、保健所の調査による濃厚接触者の特定状況や当該児童生徒等の出席状況などにより臨時休業の有無等について判断します。

なお、感染した児童生徒等のプライバシーを保護するため、実名、学年等は公表していません。

- ・コロナが流行し学校が休校になった場合に、学力を維持する為に検討している施策があれば教えてください。他市では録画授業の配信やオンラインでの授業を行っている所もありますが、枚方市ではオンラインの検討はされているかも合わせて教えてください。

**【教育指導課】**

全学年にタブレット端末が導入された後は、オンライン授業できる環境となります。その他に、自分の学習進度に合わせて自学自習を進める学習コンテンツの活用も含め、今後、休校措置が取られた場合のオンライン授業等の活用に向けて準備しております。

### 3. 見守りシステムについて

- ・保護者の中では見守りシステムに対する関心が高いです。枚方市として関西電力の見守りシステムの導入を進めると報道発表がありました。市内で実験的に杉中学校区から導入を開始されるとのことですが、今後の導入スケジュールについていつ頃までに全校区に導入予定なのか教えてください。

**【学校安全課】**

9月から杉中学校区（杉中学校、菅原東小学校、氷室小学校、藤阪小学校）で先行導入をはじめています。

令和3年9月の市内全校区導入に向け、取り組んでいきます。

### 4. 設備

- ・熱中症対策や防災拠点として、体育館へのクーラーの設置について予定があるか教えてください。

#### 【まなび舎整備室】

体育館の空調設備については、夏季の熱中症対策に加え、災害時には避難所としての役割を果たすことから、早期の計画的な整備に向け、具体的な検討を進めています。

- ・熱中症対策として児童が大きな水筒とは別にスポーツドリンクが入った水筒も持って登校していますが、下校時に飲み水が無くなるのが現状です。そういった場合の対策としてウォータークーラーの導入の要望が毎年上がっていると思います。予算の事もあるとは思いますがそれ以外にも導入を進めない理由があるのであれば教えてください。また予算が導入出来ない原因であるならば、どのように予算確保されるつもりで検討が進んでいるのか具体的にお聞かせください。

#### 【学校安全課】

現在、小学校には、水筒の水分の補給対策として、多くの小学校が運動会を予定している10月末までの期間限定で熱中症対策としてウォーターサーバー（ボトルタイプの水を設置し、水を冷やしたり温かくして供するもの）をレンタルで設置しています。来年度以降の小学校におけるウォータークーラーの設置の必要性も含め、検討していきます。

### 5. 教育

- ・英語とプログラミング教育への保護者の関心が高いです。専門的な知識も必要になると思うのですが、枚方市として教員の準備を含めてどのように進めていくのか教えてください。

#### 【教育指導課】

小学校に、平成18年度より英語が堪能な英語指導助手を45小学校に配置し、学級担任とのチームティーチングを実施しています。加えて平成30年度より英語専科教員の配置も行うなど、児童が自然に楽しく英語の学習を行う環境づくりを進めています。

中学校には、平成18年度より外国人英語指導助手を19中学校に配置し、様々な日常生活で生徒が学習した英語を実際に活用できる場面を提供しています。また、府の加配教員を活用し、生徒の英語によるコミュニケーション能力向上のための授業改善についての公開研究授業を実施するなど、教員の指導力向上を支援しています。

プログラミング教育については、昨年度実施した検証校の事例を基に、普及研修を行い事例発表を行ったり、実際にプログラミング教材を活用して校内研修を行うなど取組を進めています。

- ・コロナによる休校により学習習熟度について児童の理解の差が出てしまう事が心配です。教員の人員を増やしたり授業時間を増やしたり等の対応されている事があれば教えてください。

### 【教育指導課】

新型コロナウイルス感染症対策と子どもたちの健やかな学びの保障を両立し、学校教育における学びを最大限進めることができるように、対象校については、大阪府より加配の配置をされている学校もあります。

授業時数については、長期休業の短縮、土曜授業の実施、中学校3年生の7時間授業の実施、また、朝や昼に行う短い時間を活用した学習により、各学校とも文部科学省の定める標準時数を確保するようにしています。

また、外部委託にて放課後自習教室を行っています。具体的には、平日週1日程度、各学校において行っています。基礎・基本の定着や学習意欲の向上をめざして、児童たちの学力や自学自習力向上に向けて取り組んでいます。

## 6. SNS

・児童が家庭にてスマホ・タブレット等を触る機会が増えていると思います。インターネットは便利な反面、怖い部分もあるかと思っています。低学年からネットリテラシーについての教育も必要かと思いますが、枚方市として対応している事があれば教えてください。

### 【教育支援推進室（児童生徒支援担当）】

・令和2年6月に携帯電話等の使い方や注意事項、家庭でのルール作りに関するものを盛り込んだ「枚方市小中学校における携帯電話の取扱いに関するガイドライン」を策定しました。HPにも掲載しております。

・消費生活センターと連携し、講師を招聘し、小学校低学年も対象とした「情報リテラシー講演会」を実施しています。

## 7. トイレ

・トイレの洋式化について、進んでいる学校と進んでいない学校があると思います。校舎棟だけでなく、運動場・プール・体育館等も含めて学校施設全体の洋式化に対して保護者からの関心は高いです。予算の事もあるかと思いますが、いつ頃までに全校で導入完了するのか教えてください。

### 【まなび舎整備室】

学校のトイレを洋式化とする取り組みについては、全学校において、子ども達が最も頻繁に使用する教室棟と管理棟にて、令和5年度までに整備が完了するように実施しています。

・トイレの掃除について、教育の一環としての面はあるとは思いますが、汚物の掃除やコロナの



影響も含めて衛生面での心配もあります。専門の掃除業者への依頼をするとの話を聞きましたがいつ頃から開始する予定なのか教えてください。

#### 【学校安全課】

本年度は、10月中に週5日で、順次、業者委託によりトイレ清掃を行う予定としています。

なお、本年度は国の第2次補正予算においてコロナ対策関連経費が補助金として交付されたことや、大阪府教育庁から発出された『感染症対策マニュアル』において、便器清掃については児童・生徒に行わせることは控えさせることとの指示があったことを受け、委託により実施するものであり、来年度の実施については、今のところ国の補助金の交付が未定であることや、コロナウイルス感染状況が不透明な中であることから、未定です。

## 8. その他

・小学校に入学してからの給食後の歯磨きの取り組みが気になります。

ウイルス対策で子どもが揃って歯磨きをするのは難しいと思います。しかしながら保護者としては今まで幼稚園や自宅で習慣づいていた昼食後の歯磨きが、歯の生え変わり時期に途切れてしまうこと、児童会を利用している児童は夕方や夜までそのままになる事について対策を検討していただけないでしょうか。

#### 【教育支援推進室（学事保健担当）】

・毎年度、各小学校では複数学年の児童を対象に、実技指導や染色を活用して、歯磨きの方法や必要性を学ぶために、歯科衛生士によるブラッシング指導を実施しているところです。

#### 【放課後子ども課】

・留守家庭児童会室でのおやつ後の歯磨きについては、児童の事情に合わせて対応とさせていただいております。

・留守家庭児童会について、現在は月額での費用になっていると思います。仕事の関係で急きよ子どもの世話が出来るようになった月などは日割りでの計算をしてもらえれば家計的にも助かりますが、そのような制度の導入予定はありますでしょうか。

#### 【放課後子ども課】

保育料につきましては「枚方市留守家庭児童会室条例」で、月額納付と定めており、今後も条例に基づく対応とさせていただきます。

なお、コロナ禍における特例措置といたしまして、在籍児童本人または同居家族が感染した場合など対象要件に該当される場合に限り、日割り計算での還付をさせていただいております。

## <中学校部会>

### 1. 新型コロナウイルス対策について

・社会活動の全てが止まってしまうという経験をしました。このような中、情報通信技術 ICT の導入は検討されているのでしょうか。ICT の導入により、保護者と学校の連絡、授業、宿題の配布などが中断する等、遅れてしまうことなく進めることができるのではないかと考えます。また、通信によるコミュニケーションから子どもたちの様子なども可視化することができるのでは

ないでしょうか。コロナ禍での子どもたちの将来のために、ICTの導入も一つの手段と考えますが、ご意見をお聞かせください。

#### 【教育指導課】

9月までに小中学校の教員及び中学校3年生にタブレット端末の配備をしており、10月に小学校6年生、11月に中学校2年生、12月に中学校1年生と順次配備し、年度内には全児童・生徒への配備が完了する予定です。iPadの活用については、授業において、自分の考えをまとめ、発表につなげ、他者と共有ができる機能を活かし児童生徒のより深い学びにつなげるツールとして活用し、放課後や家庭学習のほか、学校の臨時休業等で登校できない場合にも、オンラインを活用した授業配信等を実施するなど最大限活用できるよう取組を推進していきます。

・手洗い用の石鹸が生徒数に対して少ないとの声が出ています。消毒用アルコールなど対策の徹底は行われているのでしょうか。また、コロナウイルス対策として、窓を空ける以外の方法で教室を換気するような最新型のエアコンの導入等対策は考えておられるのでしょうか。

#### 【学校安全課】

手洗い用石鹸、消毒用アルコールについては、学校の規模、実情に合わせて学校で購入できるようにコロナ対策経費として予算を配当しています。対策の徹底については、教育委員会より、大阪府の新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを踏まえ、対策を行うように指示しています。

#### 【まなび舎整備室】

エアコンの本体の換気機能を活用するとともに、新型コロナウイルス感染症対策の効果を高めるため、教室の窓を開放しています。今後の機器の更新にあたっては、引き続き換気機能についても着目してまいります。

・新型コロナウイルスによって、他の市町村においても、さまざまな受験対策が考えられているという情報が出ています。長期間の休校により、学習習熟度について差がでてしまっているのではないかと不安を持つ保護者も多くいます。差を縮めるために教員の増員等具体的な対策は検討されているのでしょうか。

#### 【教育指導課】

新型コロナウイルス感染症対策と子どもたちの健やかな学びの保障を両立し、学校教育における学びを最大限進めることができるように、対象校については、大阪府より加配の配置をされている学校もあります。

また、中学校においては外部委託にて学習教室を行っています。具体的には、中学校3年生を対象に夏休み期間に夏季講習を4日間行い、平日週1日、学習教室ひらスタを各学校にて全学年対象に行っております。基礎基本の定着から、苦手克服、応用発展まで生徒たちの学力向上にむけて取り組んでいます。

## 2. タブレット導入について

・各中学校へのタブレット配布が決定し、配布が開始されたところですが、今後の配布計画について教えてください。

#### 【教育指導課】

9月までに小中学校の教員及び中学校3年生にタブレット端末の配備をしており、10月に小学校6年生、11月に中学校2年生、12月に中学校1年生と順次配備し、年度内には全児童・生徒への配備が完了する予定です。

・導入にあたり、教科書や資料数を減らすなど（生徒の通学時の荷物の重さは10kgを超えていることもある）タブレットの活用方法についてお聞かせください。

#### 【教育指導課】

タブレット端末が1人1台配備される環境が整うことにより、今後、教科書のデジタル化など、国の示す方向性と照らし合わせながら必要な手立てを講じてまいります。現在は、行事などのスケジュール確認や保護者への案内などのプリントをデジタル化し配信することで、ペーパーレス化を図るなどの取組みを進めていきます。

### 3. 施設について

・トイレ改修工事については、全てのトイレを改修せず、部分的な改修で、完全に改修されるまでにかかなりの時間を要しているように思われます。どのような方針で改修工事を行っておられるのか、また、保護者としては、洋式化への変更も必要と考えておりますが、ご意見をお聞かせください。

#### 【まなび舎整備室】

学校のトイレについては、子ども達が清潔なトイレがある学習環境で学べるように、洋式化とする整備を進めており、令和5年度までに完了するよう実施しています。

・どの中学校の体育館にもエアコンがなく、改修工事は行われてもエアコン設置についてはなかなか実現されていません。体育館は生徒の体育施設としてはもちろんのこと、地域のイベントにも使用されています。クラブ活動はもちろん、災害時には避難所として使用されることもあります。しかし、夏は暑さのため熱中症になりやすく、冬は寒すぎて毎年開催される1月の「はたちのつどい」に訪れる新成人たちは震えながら参加しています。総合的な施設としてエアコン設置は必要不可欠と考えますがご意見をお聞かせください。

#### 【まなび舎整備室】

体育館の空調設備については、授業やクラブ活動のなど教育上の観点から、そして、災害時には避難所としての役割を果たすことから、特に夏季の熱中症対策として重要であると考えており、早期の計画的な整備に向け、具体的な検討を進めていきます。

### 4. メール配信判断について

・枚方市内で発生した重大な事案（事件・自然災害など）について、メール配信する判断は各中学校に任せていると聞いております。しかし、それでは、学校により判断にばらつきが出て、各

学校も判断に困る場合があると思います。実際、今年の7月に枚方市で大雨警報が発表された際、授業開始の時間が中学校により大きく違いが生じ、保護者は困惑しました。特に今後は、新型コロナウイルスの影響により学校行事の予定に変更が生じる可能性があると思われ、学校ごとで差異が発生しないようにしていただきたいと考えております。教育委員会としての災害マニュアルはないのでしょうか、ない場合、早期の作成が必要と思われませんが、どのようにお考えでしょうか。

#### 【学校安全課】

7月の大雨警報発令時に学校間で取り扱いが異なったことを踏まえ、教育委員会から各学校へ、非常変災時等、重大な事案における情報や対応について指示・伝達し、行った対応について学校から教育委員会に報告する体制を築いています。

また、今後、教育委員会の災害対策マニュアルにも反映していく考えです。

### 5. 給食について

・給食の無償化について、教育委員会の考えをお聞かせください。

#### 【おいしい給食課】

小中学校の給食費については、給食調理に係る人件費、光熱水費などの運営経費は市の負担としております。食材費については保護者負担としており、現在は生活保護世帯、就学援助対象世帯については無償としているところです。

・給食の申し込み方法について、月単位ではなく、半月ごとや1週間ごとの申し込みはできないのでしょうか。（他市の茨木市では月単位選択制・1日単位で申し込み可能と聞いております。）また、急病（インフルエンザやコロナウィルス等）、急に子どもに弁当を持たせることができなくなった場合に、その日または数日前に注文が出来るシステムなどできないのでしょうか。

#### 【おいしい給食課】

学校給食では、中学生の成長と将来にわたる健康推進のため、この時期に必要な栄養価だけでなく幅広い食材を使用した食事内容が求められています。1回の給食でこの食事内容を満たすことは難しく、1ヶ月間で摂取目標に達するように工夫していることから、月単位での提供を考えています。また、いつ申込んだのか忘れてしまい、弁当を忘れること等も予測され、日毎の選択を行うためには、家庭・学校が適切に対応できるような方策検討が必要と考えています。

食材選定や献立作成を本市が行うことで安全・安心な給食を提供しており、当日の必要量のみ事前に発注していること、当日の食材発注に対応できる納入業者がないことから、当日の注文に対応することが難しい状況です。

・給食のサイズを選べるようにできる等、現状に合わせた利用しやすい給食普及が必要ではないかと考えますがご意見をお聞かせください。昨年も同様の意見書を提出させていただきましたが、中学校の完全給食化はどこまで本気で目指しておられるのか、市長公約に掲げておられますが、今後の方針についてお聞かせください。

#### 【おいしい給食課】

現在のランチボックス方式では、おかず量の調整をして提供することは難しいと考えています。身長や活動レベル等によって個人に必要なエネルギー量が異なる点については、おかわりのごはんを提供することで対応しております。

中学校の全員給食については、現在、有効な手法を検討しておりますが、他の教育施策における優先順位や財政確保の課題を整理しながら進めているところであり、開始には複数年を要すると考えています。

今後も市長公約である本事業は、できるだけ早期に合理的な形で実施できるよう検討や検証に取り組んでまいります。

### 6. クラブ活動について

・ クラブ活動については、週2日の休みを入れると決まっているはずが、クラブによって差があるように思われます。どのようにお考えでしょうか。また、対外試合における保護者の観戦についての取り決め事項などは統一されているのかお教えてください。

#### 【教育指導課】

枚方市中学校部活動方針を平成31年2月に策定し、活動方針に則った運営を行うよう指導を行っています。週2回の活動休止日については、振替日を設けるなど確実な実施に向けて、引き続き指導を行っていきます。

対外試合における保護者の観戦についての統一した取り決めは教育委員会では行っておらず、各校長や競技種目の方で決められております。ただし、対外試合であっても教育の一環であり観戦マナーに気を付けていただくことと、会場によっては観戦できる場所がなかったり、3密回避のため生徒以外の立ち入りが禁止されている場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 7. 安全対策について

・ 関電システムの導入がはじまりましたが、今後の計画についてお教えてください。

#### 【学校安全課】

9月から杉中学校区（杉中学校、菅原東小学校、氷室小学校、藤阪小学校）で先行導入をはじめています。

令和3年9月の市内全校区導入に向け、取り組んでいきます。

・ 中学校は小学校と違い校門に自動施錠が設置されておりませんが、安全対策はどのようになされているのでしょうか、お教えてください。

#### 【学校安全課】

各中学校では、危機管理マニュアルに基づく不審者対策や、緊急対応訓練などの安全対策を行っています。

・ 杉中校区のように今後少子化による学校の統廃合など進んでいる中学校区拡大による通学に要する時間が懸念される中、杉中学校を含め自転車通学は考えられないのでしょうか。また、クラ



ブ活動において、試合など他校との交流では、自転車認められているにも関わらず、通学では許可されていません。自転車通学の可、不可の判断基準はどのようになっているのか教えてください。

#### 【学校安全課】

「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」において、通学距離は小学校で4 km、中学校で6 km以内と定められております。  
自転車通学につきましては、教育委員会内に設置している枚方市立学校園安全対策検討委員会において、自転車利用に伴う危険性及び通学の安全面を考慮し、自転車通学については実施しないこととしております。

## 8. その他

・ いじめや不登校の問題については、学校側の認識の甘さや対応の遅さ等がニュースで問題になっていることが多いと感じています。いじめや不登校の対応についてお聞かせください。

#### 【教育支援推進室（児童生徒支援担当）】

不登校の未然の防止においては、児童・生徒の些細な変化を見逃さず、状況に応じて、担任や養護教諭等だけでなく、スクールカウンセラーや心の教室相談員等の専門家による相談等を行っています。また、スクールソーシャルワーカーを活用する等、学校全体で不登校支援の取り組みをしています。

いじめについては、発見した時点で特定の教職員で抱え込まず、学校独自で組織されるいじめ対策委員会で協議し、対応の検討と役割分担を行い、事案の内容によっては、速やかに関係機関・専門機関と連携を図っています。いじめを受けた児童・生徒に対しては、安全を確保するとともに継続的な心のケアを行い、いじめを行った児童・生徒に対しては、毅然とした態度で指導するとともに、状況や心情を聴き取り、再発防止に向けた支援を行っています。

・ 新任の先生方の指導、教育はどのように行われているのでしょうか。一般的に社会人となれば、入職してから研修期間があり、同職者が教育係としてつき、仕事や社会人としての対応を学ぶ機会があると思いますが、教育現場ではどのようにされておりますでしょうか。学校社会は特殊で、一度クラスに入ってしまうと、そこは「密室」になり、集団の中で強い立場の人の言動は、弱い立場の人に対してかなりの影響力を持つことを自覚し、独りよがりな思想になっていないか、教育現場で「接遇」という言い方は適切ではないと思いますが、社会常識的に受け入れられない接し方になっていないかを学べる機会がもう少しあればと思いますが、ご意見をお聞かせください。

#### 【教育研修課】

法定研修として、2～3年計画での初任者研修を実施しています。校外研修として、主に枚方市立教育文化センターを会場とした研修を計25回に加えて、校内研修として管理職、初任者指導教員を中心に、学校組織全体での初任者育成に取り組んでいます。研修内容も多岐にわたり、「大阪府教員等育成指標」に則った5つの観点【1. 教員

への情熱と教育にふさわしい基礎的素養】【2. 社会人としての基礎的素養】【3. 学校組織の一員としての行動力や企画力、調整力】【4. 子どもたちを伸ばすことができる授業力、教科の指導力】【5. 子どもの自尊感情を高め、集団づくりなどを指導する力】16項目について、校外研修、校内研修を通して、教育委員会と初任者配置校が連携して育成を図っています。また、講師についても同内容の研修を実施し、育成を図っています。

今年度はコロナ禍ということもあり、校外研修の代替として教育研修課 指導主事等が作成した動画資料の視聴やビデオ会議システムを使った双方向オンラインでの研修を実施しています。

・スマホやネット依存が懸念される環境で、生活習慣の乱れに対し学校としての指導はどのようにされているのかお聞かせ下さい。

#### 【教育支援推進室（児童生徒支援担当）】

・スマホやネット依存に起因した生活習慣の乱れに対しては、学校としても危惧しているところであり、企業・団体が実施している講演会、生徒会活動、学習とのつながり等を通じた啓発・指導を実施しているところです。市教委からも令和2年6月に家庭でのルール作り等も含めた携帯電話の取扱いに関するガイドラインを作成いたしました。生活習慣の改善につきましては、学校と家庭の協力が必要不可欠であると考えます。学校で実施している企業・団体等による講演会につきましては、保護者を対象に実施しているところもございます。保護者の皆様におかれましてはお忙しいところと存じますが、機会を見てご参加いただきたいと思います。

### <生活指導委員会>

1. 登下校時に災害や不審者等のトラブルに巻き込まれないかを不安視する声が多く、中でも「GPS見守りシステム」や校門通過時にメールが届く「登下校メールシステム」については、特に多くの保護者から導入の要望があります。昨年の段階では枚方市立学校園安全対策検討委員会で協議中とのことでしたが、今後の予定や対応を詳しくお聞かせください。

#### 【学校安全課】

教育委員会は、関西電力送配電（株）と提携し、児童・生徒がホイッスル型の見守り端末を携行し、端末が発信する電波を市内通学路に設置する基地局（受信装置）が受信することで、児童・生徒の位置情報が分かる見守りサービス「OTTADE!」を導入していきます。本年9月から杉中学校区（杉中、菅原東小、氷室小、藤阪小）で先行導入しており、令和3年9月の市内全校区導入に向け、取り組んでいきます。

2. 通学路の安全について、グリーンベルトや横断歩道の設置、スクールゾーンの整備、街灯の設置など各校区で多くの要望があります。また、遠距離通学校区では路線バスの本数が少ないため乗車できず、交通量の多い危険な通学路を歩かざるを得ない状況も発生しています。スクールバスの導入や通学路の安全対策等、今後の対応をお聞かせください。

#### 【学校安全課】

通学路の安全対策については、道路管理者や警察など関係機関と構成する「枚方市通学路安全対策協議会」で策定した「枚方市通学路交通安全プログラム」に基づく取り組みを進めています。今後も引き続き、通学路における安全性の確保、向上に努めていきます。また、遠距離通学校区におけるバス乗車の課題については、学校やPTAと連携し、大阪国際大学から穂谷方面行きのバス路線への分散乗車を生徒に指導する等、様々な対応に努めていきます。

3. 近年、スマートフォンの普及率の上昇により子どもたちもインターネットやSNSに触れる機会が多くなっており、それに伴うトラブル対策や中毒性への警告について、今後の方針や具体的な対策があればお聞かせください。一方で、デメリットのみでなくメリットを子どもたちに伝えていけるような活動があっても良いのではないかと考えますが、市教委ではどのようにお考えでしょうか。

#### 【教育支援推進室（児童生徒支援担当）】

これまで、講師やスマートフォン等を販売する業者等による講演会を実施するなど、児童・生徒の発達段階に応じた指導をしており、今後も継続して実施します。また、保護者に対しても、家庭において、スマートフォン等の正しい使い方等について話し合い、また、子どものスマートフォン等の活用の状況等を把握するよう啓発を続けていきます。

また、スマートフォン等のメリットやデメリットについては、家庭において、子どもに伝えていただくことが重要だと考えます。家庭の協力をお願いします。

4. 現状では携帯電話の持ち込みが禁止されており、緊急時の連絡手段や防犯の観点で不安の声が挙がっています。条件付きでの携帯電話持ち込みの制限解除や今年度中に全員配布予定のLTEタブレットを常時ネット接続にさせることでの防犯活用は可能でしょうか。

#### 【教育支援推進室（児童生徒支援担当）】

・校内への携帯電話の持ち込みを原則禁止とし、特別な事情がある場合のみ、学校に相談をするようにしています。

#### 【教育指導課】

・LTEのタブレット端末が1人1台配備される環境が整うことにより、いつでもどこでもインターネットへの接続は可能となります。緊急時の連絡等もタブレット端末を通して行うことも検討しています。

5. 不審者対策として行っている運動会等イベント時の保護者による警備について、マニュアルが不明瞭なため、人員不足などの問題が発生しています。改善の助けとなるような手段を教育委員会で指導していただくことは可能でしょうか。

**【学校安全課】**

運動会等のイベント時の取り組みや安全対策については、学校毎で、様々な対応をされています。このため、学校からの相談があれば個別に対応しています。

6. 新型コロナウイルスによる影響で、見守りやパトロールなどを担う委員会活動ができていない学校も多く、例年より見守り活動が縮小されています。小学校の保護者より、教職員による生活指導活動の拡大を希望されている意見が有りますが、現在教育委員会として検討が進んでいるものはありますか。昨今の働き方改革や新型コロナウイルスによる影響があれば、その状況も併せてお聞かせください。

**【学校安全課】**

児童・生徒の位置情報がわかる見守りサービス『OTTADE!』の導入をすすめております。

## <給食委員会>

1. 学校給食が再開されましたが、以前と変わらず、マスク・給食エプロン以外の感染対策なく児童が配膳を行っていると聞いています。家族間感染が取り上げられ、感染者が増加している中、学校給食では今後コロナ対策・感染症対策はなにか考えているのでしょうか。また、2020年7月には埼玉県八潮市の小中学校に通う生徒3400人以上が下痢・腹痛などの食中毒症状を訴え、ニュースとなりました。枚方市として消毒、殺菌、滅菌、材料は加熱することが基本、生野菜や生の果物といったメニューは外す以外に食中毒対策はどのようにされているのでしょうか。

**【おいしい給食課】**

給食の配膳については、給食当番の健康観察の実施と記録および手洗いの徹底を伝えています。また、一度配食した給食は食缶に戻さない、おかわりの配食は教職員が行う、喫食時は机を向かい合わせにしない等の対応も合わせて行っています。今後、新型コロナウイルスの感染拡大が起こった場合に、小学校のパンを個包装にして提供する事も検討しています。

食中毒対策については、従来から学校給食衛生管理基準に従い、厳しい衛生管理を行っております。例えば、調理で身に付けるエプロンひとつとっても、野菜を洗う時、肉や魚を扱う時、加熱調理をする時、出来上がりを見守りサービスに配膳する時で異なるエプロンに着替えるなど万全の衛生管理を行っております。また、埼玉県の食中毒については、本来加熱が必要な食材を加熱せず使用したことが原因と言われています。枚方市では、手洗やエプロンの交換が必要なタイミング、温度確認が必要なポイント及び調理方法を示した市内統一の手順書に基づいて調理を行っております。



2. 小学校は給食ですが、中学校も選択制ではなく給食にするのはどうしても難しいのでしょうか。小学校により、給食センターで作っている学校と、小学校で作っているところがあるので、そこに中学生分を入れることは難しいのでしょうか。購入制度が面倒、自分でお弁当を取りにいかねばならないのがタイムロスなど、保護者・子どもたちからも声があがっています。完全給食を希望している保護者も多くいます。今回のコロナで休校となり、給食の有難さ・栄養バランスのよい食事の大切さがよくわかったという声も耳にします。平成 28 年に選択制給食が始まって以降何度も要望が出ていますが、進展がないように感じます。枚方市長の公約に『中学校給食は全員給食へ』とあります。任期中に実現していただけたらと思いますが、現段階でどの程度まで話が進み、いつまでに枚方市全中学校給食が開始となるのでしょうか。保護者・子どもたちの声に耳を向けていただき、現状を教えてくださいたいです。

**【おいしい給食課】**

中学校給食を開始するに当たってその手法を検討した際に、中学校の学校運営を考慮して、ランチボックス方式を選択した経過があります。ランチボックスでの給食は、小学校で提供している食缶方式の給食とは調理工程が異なることから、小学校の調理場で中学校給食を作ることは困難と考えております。

中学校の全員給食については、現在、有効な手法を検討しておりますが、他の教育施策における優先順位や財政確保の課題を整理しながら進めているところであり、開始には複数年を要すると考えています。

今後も市長公約である本事業は、できるだけ早期に合理的な形で実施できるよう検討や検証に取り組んでまいります。

3. 子どもたちにとって、食後のデザートは楽しみの 1 つです。苦手なメニューがあっても「これをがんばって食べたら、デザートが食べられる！」と少しでも子どもたちのがんばりにつながり、季節の食材を使うおかずではなくデザートを提供することによって食育にもつながるのではないのでしょうか。毎日のメニューのひとつとして、デザートがあればいいと思います。

**【おいしい給食課】**

給食には栄養バランスのとれた食事のモデルとして、家庭における日常の食生活の指標や児童生徒の日常又は将来の食事作りの指標となるものが期待されています。枚方市でも子どもたちに必要な栄養素を満たす給食を考えて給食献立を作成しており、毎日ではありませんが季節の果物やゼリーなども提供しています。11, 12 月の給食では、平均 4 日に 1 回ほどの割合で果物やフルーツポンチなどのデザートを予定しています。

4. 給食を食べる時間が 15 分しかない子どもから聞いています。もう少しゆっくり食事を楽しみながら食べることができるよう時間の配分を考えていただきたいです。各学校で給食の時間は統一されているのでしょうか。ただ食べるではなく、食育の時間をとらえ、時間配分の変更を検討していただくことは可能でしょうか。



**【教育指導課】**

各学校では、教育課程と学校の状況を考慮しながら、時間割と時間配分を決定しています。その中で給食時間は、準備、食事、片付けを含めて一定時間に設定されており、児童生徒の発達状況や食べるのに速い遅いのばらつきがある中で、担任の工夫や給食後の休み時間の利用により、現在の給食時間が定着している状況です。